

第2回 大宮グランドセントラルステーション推進会議 合同部会

(第7回基盤整備推進部会・第5回まちづくり推進部会) 主なご意見等

開催日時：平成29年10月4日（水）15:00～17:00

開催場所：大宮区役所 南館301会議室

出席者

選出区分	役職等
学識経験者	埼玉大学 大学院理工学研究科 久保田教授
学識経験者	東京大学 大学院工学系研究科 窪田教授
鉄道事業者	東日本旅客鉄道 大宮支社 企画室長
鉄道事業者	東武鉄道 鉄道事業本部 計画管理部 課長（代理）
鉄道事業者	埼玉新都市交通 代表取締役常務
交通事業者	埼玉県乗用自動車協会 会長
交通事業者	埼玉県バス協会 専務理事
交通事業者	東武バスウエスト 取締役 運輸統括部長
交通事業者	国際興業 運輸事業部 運輸企画課 運輸企画課 係長（代理）
交通事業者	西武バス 取締役 運輸計画部長
地元まちづくり団体	大宮駅東口駅前南地区まちづくり推進協議会 会長
地元まちづくり団体	大宮駅東口駅前南地区まちづくり推進協議会 副会長
地元まちづくり団体	大宮駅東口西地区まちづくり推進協議会 会長
地元まちづくり団体	大宮駅東口西地区まちづくり推進協議会 副会長
地元まちづくり団体	大宮東口駅前街づくり会 会長
地元まちづくり団体	大宮東口駅前街づくり会 事務局長
地元まちづくり団体	大宮駅東口北地区市街地再開発準備組合 理事長
地元まちづくり団体	大宮駅東口北地区市街地再開発準備組合 専務理事
関係行政機関	埼玉県 企画財政部 参事 兼 交通政策課長
関係行政機関	埼玉県警察本部 交通部 交通規制課 道路協議係長（代理）
関係行政機関	大宮警察署 交通課長
関係行政機関	さいたま市 都市局 都市計画部長
関係行政機関	さいたま市 都市局 都心整備部長

関係行政機関	さいたま市 建設局 土木部長
関係行政機関	大宮区 副区長
デザイン コーディネーター	アーバンデザインセンター大宮 副センター長
オブザーバー	都市再生機構(東日本都市再生本部 事業企画部) 事業企画第2課長

■全体について

- ・ 4案の中でどれが良いと決めるのは難しい。どの案が事業に着手しやすいか、時間軸も判断材料に入れるべきである。
- ・ 鉄道とバスを分かりやすく乗換できるようにすることが重要。大宮に訪れる人の視点で検討すべき。
- ・ パターンの検討も必要だが、民間都市開発事業者が意欲を持つか否かが重要である。そのためには大宮のポテンシャルを発揮していかなければならない。

■歩行者ネットワーク（デッキ・人工地盤等）について

- ・ 駅コンコースや東西通路が2階レベルのため、デッキは必要ではあるが、どのように地上へ降りすのかが重要となってくる。
- ・ 立川駅にもデッキがあるが、建物に沿ったもので、地上が暗くならないようなつくりとなっている。そのようにしてもらいたい。
- ・ デッキについて、専門家に未来に向けた絵を描いてもらった方が良い。意識を変える観点からも未来を見据えた案が必要である。
- ・ デッキの扱いについて、管理・運営の仕方を含め、道路なのか、広場なのかの位置づけを考えるべきである。

■駅前空間について

- ・バスターミナルについて、バス利用者が上下移動することを避けるために、アイランド型はやめてもらいたい。乱横断を避けるとともに地上での上り下りを極力避けるといった意味では銀座通り配置案が望ましいと考える。
- ・交通事業者としては安全面が大事である。歩行者と車両の交差を避けた方が良い。
- ・新たにできる東西通路と現在の中央コンコースとの機能分担がみえない。中央コンコースだけではなく、東西通路からバスへの乗り換えも考慮した配置にした方が良いと考える。

■まとめ

- ・駅からデッキ、デッキから地上、地上からまち中へどのようにつなげるのか、駅前と東口のまちづくりから何が生み出されるかの議論があまりできていない。駅からまち中へのつなぎ方の議論を今後もしていきたい。